

平成27年12月21日

答申第644号

1 再検討の求めに至る経緯

視聴者より、平成21～23年度の経営計画に記載されている委託番組に占める企画競争番組比率の最直近段階での数値について開示の求めがあった。

NHKは、最直近段階での数値の文書は作成しておらず、開示の求めの文書が存在しないため開示することができないとした。

なお、企画競争番組比率の目標については、21年度からの5年間で設定したが、24年度以降は、当面、現状を維持するとし、24年度からの経営計画には記載されていないことを情報提供した。

これに対して、視聴者から再検討の求めがあった。

2 NHKの見解の要旨

開示の求めの文書は存在せず開示することができない。

なお、平成24年度以降も企画競争は継続しており、企画募集で採択した番組名はNHKのホームページ上で公表している。

3 審議委員会の判断

開示の求めの文書は存在しないと認められ、不開示としたNHKの取り扱いが妥当である。

4 審議の経過

平成27年12月21日（第230回審議委員会）

第664号諮問、審議、答申